

日本ピューリタニズム学会

2019 年度 共催研究会

開催日時：11月2日（土）13:30–15:15

場所：キャンパスプラザ京都 京都大学講習室（6階）

研究会名：「森本あんり著『異端の時代—正統のかたちを求めて—』の合評会」

（科研費プロジェクト「ピューリタニズムの寛容思想とその現代的展開」の主催企画）

照会先：京都大学経済学部 竹澤祐丈（Takezawa@econ.kyoto-u.ac.jp）

〈研究会趣旨〉

当該書籍は、キリスト教の歴史にも深く関連する、正統と異端という二項対立を基軸に、中世から現代の、そして日本からヨーロッパやアメリカの様々な素材を検討材料にしつつ、宗教・政治・文化における異端の可能性に関する重要な問題提起を行っている。このような著者の挑発に乗りつつ、そして『アメリカの公共宗教—多元社会における精神性—』（NTT出版、2009年）などで有名な帝京大学文学部の藤本龍児さんからのコメントを呼び水にしながら、著者を含む参加者全員で対象書籍を合評し理解を深めたい。